



2021年8月30日

アウディ ジャパン株式会社
プレスサイト <http://www.audi-press.jp/>

お客様問い合わせ 0120 - 598 - 106
アウディコミュニケーション センター

Did you know? ～ご存じでしたか?～

(ドイツ本国発表資料)

...Audi A3 のシートには、1.5 リットルの PET ボトル換算で最大 45 本分の素材が使用されています。
(マットではなく) カーペットとして、さらに 62 本分が使用されています。

...Audi Q4 e-tron のシートカバーは、45%リサイクル素材からできています。Dinamica (ダイナミカ) はスエードのような外見と手触りですが、半分近くがリサイクルポリエステルです。その由来は、テキスタイルや PET ボトルです。ちなみに、トランクカバーもリサイクル素材から製作されています。フロアリングも、6kg 以上のリサイクル素材を含んでいます。

...A3 のシートカバーに使われているプラスチック原糸は、時速 280km 以上で紡績用の口金を通過します。

...自動車の製造段階で排出されるプラスチック廃材からは、熱分解油を作ることができます。これは、その後プラスチックに戻すことが可能です。アウディはカールスルーエ工科大学 (KIT) と実施したパイロットプロジェクトでこの事を発見し、初期実験に成功しました。プロセスが技術的に可能なことが判明したため、パートナー各社はそのスケールアップに取り組んでいます。

...Audi e-tron GT の生産には、古い漁網も使われています。カーペットとフロアマットは、リサイクルナイロン 100%の素材、Econyl (エコニール) です。この素材は、製造業が出す廃材、布地やカーペットのスクラップ、海から回収されたプラスチック廃棄物などが原材料です。さらに、Audi e-tron GT に装着される 20 インチホイールの 1 つは、低炭素生産プロセスで作られたアルミニウムを素材にしています。

...2 基の使用済み e-tron バッテリーモジュールが、インドのウツタルプラデーシュ州で商売を営む人々に、夜間の営業を可能にする電力を提供しています。アウディ環境財団は、エネルギー貯蔵システムを製造するドイツ-インドのスタートアップ企業、Nunam への資金援助を開始しました。

...アウディが開発段階で製造した車両から回収した使用済みリチウムイオンバッテリーを使用して作られ、ベルリンの EUREF Campus に設置された容量 1.9MWh のストレージユニットは、5.5 ヘクタールの広さを持つこのキャンパスが使用する約 2 時間分の電力を単体で供給できます。

...合計 2.45MWh の容量を持つアウディ充電ハブの 3 つのストレージキューブは、最大 300kW の充電出力を実現する合計 6 つの充電ポイントを備えています。キューブが必要とするのは、標準的な 400 ボルトの高電圧接続のみです。

...アウディのジュール工場では、サッカー場 22 面の広さに設置した 3 万 6,400 枚のソーラーパネルが年間 9.5 ギガワット時の電力を生み出しています。

...ドイツでは、2019年に50万7,000トンの一次アルミニウム素材が製造されました。そのためには、約7.6テラワット時の電力が必要です。これは、原子炉1基が1年に生み出す電力にほぼ相当する膨大なものです。そのため、アルミニウムシートの端材を回収し、溶かして再利用することには価値があります。アウディは2017年に「アルミニウムクローズドループ」をネッカーズルム工場に導入し、現在では、インゴルシュタット工場（2020年）、ジュール工場（2021年）にも実装しています。それにより、2020年だけで16万5,000トンのCO₂排出量を削減できました。¹

※本リリースは、AUDI AG 配信資料の翻訳版です。

¹ CO₂排出量の「正味ゼロ」に関するアウディの解釈とは、あらゆる削減対策を採用した後で、アウディの製品や活動によって排出される、もしくはアウディのサプライチェーン、製造、リサイクルにおいて現段階では排出が避けられないCO₂は、世界各地で実行する自主的プロジェクトで相殺するというものです。車両の利用段階全体、すなわち車両がお客様に納車されたときから発生するCO₂排出量は考慮されません。